



# 特定非営利活動法人 LOOB JAPAN 令和4年度 年次報告書



**2022** *Shaping a sustainable future through empowering youth!*

# 目次

- 代表ごあいさつ
- 団体概要
- 活動の成果
- 財務報告
- 2024年へのステップ
- 連絡先



# ごあいさつ



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

非政府組織（NGO）LOOBがフィリピン・イロイロ市で活動をスタートしてから、2022年で21周年となりました。パンデミックの行動規制が終わり、コミュニティや学校で顔を合わせた協力活動を再開することができました。8月には2年半ぶりに日本の参加者やインターンも渡比できました！イロイロ市は都市化による貧困の格差やプラスチック汚染がますます深刻化しています。持続可能な未来を創造する次世代リーダー1,000人の育成を目指していきます！

NGO LOOB代表 小林幸恵



2022年10月付で、LOOB JAPANの共同代表に就任いたしました。改めましてどうぞよろしくお願いたします。

初めてLOOBを訪れたのは2011年でした。当時と比べるとイロイロ市は益々発展が進み、フィリピンの中でも地方都市としての存在感が高まっているなど感じています。2022年のLOOB JAPANでは、イベントのリアル出展等が再開し、オンラインと平行した活動を進めることができました。その時々時代の変化に合わせて、進化し続ける団体を目指してまいります。

NPO法人LOOB JAPAN 理事長(共同代表)／国内マネージャー  
吉永 幸子



# LOOB 団体概要

2022年度 会員数**107**名（正会員25人、賛助会員40人、特定事業会員42人）

 日本：専従職員1人、インターン25名、ボランティア23人

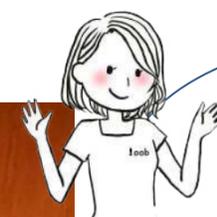
 フィリピン：専従職員8人、インターン14名、ボランティア20人



# LOOB JAPAN 2024年までの活動目標

「青少年のエンパワーメントで未来を創る」をビジョンにSDGsの10個の目標にコミットし、さらに2020～2024年の5年間で日本人1,000人、フィリピン人500人のSDGsリーダー育成を目指しています。

\*SDGsリーダーとは？ LOOB主催のSDGsアカデミア・オンラインプログラムおよびフィリピン現地で開催するESAP/GYLP/SDGs研修の修了生をカウントしています。



\*2022年度は日本とフィリピンで215人のリーダーが誕生しました！



# LOOB 2022年の重点課題と活動の成果



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

## 01 Children



### 教育的課題

フィリピン全国で2年半も続いた学校閉鎖により、特に低所得者世帯の児童の学力低下が顕著化している。

子ども達への  
教育支援事業

P7



## 02 Youth



### 社会的課題

仲間との協働や異文化交流の機会が急減し、若者のコミュニケーション力や課題解決力が低下している。

国際理解  
・青少年育成事業

P10



## 03 Communities



### 経済的課題

インフォーマルセクターの新たな収入源の確立とコミュニティ内の助け合いの拡充が急務となっている。

地域協力・  
国際協力事業

P12



# 01 Education for Children

＼長期ビジョン／

私たちLOOBは、『子どもがドロップアウトすることなく公教育を受けられ、子どもの人権が回復している。学校外のノンフォーマル教育により子ども達のライフスキルが向上している』社会を目指しています。

## 子ども達への教育支援事業

### 1-1 教育サポート（学資援助）



大学生に成長した元LOOBキッズ5名！

● 貧困層の子ども達（8～22歳）に学資援助とノンフォーマル教育の2本立て支援を行っています。2022年は55人に教育サポートを行いました。



2022年 学資支援実績：

 **55**人

小学生9名  
中高生34名  
大学生10名

\*大学生は子ども達のメンターとして活躍中♪



2022年の学年修了時の子ども達からのメッセージ動画はこちら！

# 01 Education for Children

## 子ども達への教育支援事業

### 1-2 コミュニティ図書館



コミュニティ図書館は中高生リーダーがSDGsに沿って企画しています。

●支援を受ける中高生リーダーが月2回、2つの地域でコミュニティ図書館を運営し、累計360人の小学生が利用しました！

コロナで学ぶ機会を失った子供たちに図書館を！

LOOB最年少クラファン！

本プロジェクトは、日本の中学生が立ち上げたクラウドファンディングで支えられました。ご支援頂いた皆さま、心よりお礼申し上げます。

2022年  
ノンフォーマル教育  
支援実績：

 **24**回

**360**人



コミュニティ図書館の活動の動画はこちら！

# 01 Education for Children

## 子ども達への教育支援事業

### 1-3 教室建設ワークキャンプ



- 2022年8月、学生NGO ALPHAが再び教室建設ワークキャンプで戻ってきました！2008年からALPHAとLOBBが建設した教室は20棟になり、長年の功績が評価され、11月には教育省イロイロ州事務所から表彰を受けました！



# 20 棟



ランブナオ町教育省と連携し  
通算20棟の教室を建設！

# 02 Experience for Youth

＼長期ビジョン／

私たちLOOBは、『日本とフィリピンのユース層が持続可能な社会を達成するための知識と行動力を習得し、様々な社会課題の解決に向け、社会活動をリードしている』社会を目指しています。

## 国際理解・青少年育成事業

### 2-1 フィリピン現地研修



2年半ぶりに日本から参加者がやってきました！

● 日本とフィリピンのユースに異文化理解とSDGs研修を提供し、未来を共創できるグローバルリーダー育成を実施。

2年半ぶりの英語研修&ソーシャルアクションプログラム (ESAP) には、日本から8名が参加してくれました。

英語研修&ソーシャルアクションプログラム (ESAP) 参加数：

	<b>8</b> 人
	<b>8</b> 人



夏に活動した研修生8人の様子♪

# 02 Experience for Youth

## 国際理解・青少年育成事業

### 2-2 オンライン研修



LOOBフィリピン人大学生インターン  
16人が活躍中です。

- 2020年にスタートしたSDGsアカデミア・オンライン学修プログラムは、現地の大学生インターン（16人）が運営し、2022年は全部で11回開催、日本から138人が参加しました。
- 日本の高校・大学と現地を繋ぐオンライン国際交流は回数にして約150回、1,600人以上が参加！
- また、日本の学校向けにオンライン講座・講義も多数行いました。

SDGsアカデミア受講者数

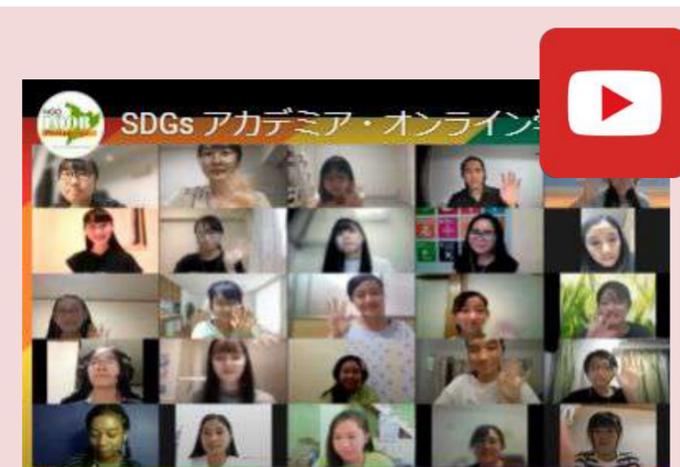
 **138**人

WTW様とのオンライン  
国際交流（STEP）参加数

 **1,606**人

学校向けの講座・講義

 **6**校



6日間のSDGsアカデミアYouth Exchangeの様子はこちら！

# 03 Empowerment for Community

＼長期ビジョン／

私たちLOOBは、『人と環境に優しい持続可能な経済とライフスタイルに向け、一般市民にエシカル消費が広がり、学校・企業等で寄付やボランティアなどが浸透している』社会を目指しています。

## 地域協力・国際協力事業

### 3-1 フェアトレード/生計支援活動

● フェアトレードを通じて、日本とフィリピン双方向の支援と環境啓発を推進しています。2022年は日本で8つの学校や学生サークルに協力して頂きました。

精巧な紙ビーズを作る  
TatayとMaebelle

Love Earth Bracelet  
5つの色に  
願いを込めて。



環境啓発パートナーとして協力してくれた団体数



8 団体

- ・八戸工業大学第二高等学校
- ・サビエル高等学校
- ・宮城女子学院大学
- ・大阪学院大学
- ・立命館アジア太平洋大学 (One's 1 Cafe)
- ・国際教養大学 (V-ACT)
- ・獨協大学 (LANKA)



2006年から生産者を応援して早15年！地元のTVでも紹介されました！

# 03 Empowerment for Community

## 地域協力・国際協力事業

### 3-2 環境啓発活動



イロイロの海外沿いのお店と協力。  
フィリピンの若者も積極的に参加！

- 海洋プラスチック汚染の現状把握と支援活動を進めるため、LOOBの中高生リーダー、大学生インターンが中心となって海岸のビーチクリーンアップとマングローブの植林を行っています。

マングローブ 植林 および  
ビーチクリーンアップ  
動員数

 **4**回 **72**人



Dumangas町での植林の動画♪

# 03 Empowerment for Community

## 地域協力・国際協力事業

### 3-3 資源循環社会の形成に向けたごみ処理場コミュニティのユースリーダー能力強化



活動している20名の高校生ユースリーダー達

プロジェクト期間：2022年4月～2023年3月31日

ゆうちょ財団の助成を受け、ごみ処理場コミュニティ出身の学生に研修を行い、市内の5つの学校でごみ問題の現状を伝える活動を実現することができました。学校ではエッセイコンテスト等や Love Earthブレスレットの普及を通して、子ども達の環境意識を高めました。また資源循環を担うウェストリサイクラーの方々の衛生状況を改善したり、廃棄物アップサイクルに向けた職業ワークショップを開催しました。



# 04 Administration

## 日本国内オペレーション



 **24**名

【国内インターン】  
企画、広報、英通訳、  
フェアトレードチームで  
総勢24名の学生さんに活  
躍して頂きました！

 **420,000**円

2022年歳末募金  
『チョコっと寄附』の  
寄付額。72名の方々に  
ご協力を頂きました。

誠にありがとうございました。

 **14** イベント  
動員数 **510**人

- 2月 港区エシカルコミュニティ
- 3月 リーブラフェスタ
- 4月 アースデイ東京
- 6月 桜美林フェス
- 7月 SDGsよこはまCity
- 10月 グローバルフェスタ
- 12月 超未来文化祭 他

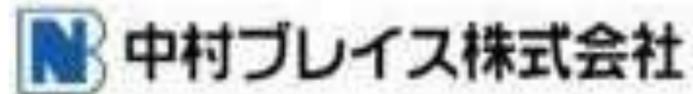
国際協力/NGOのテーマで  
小林、吉永が講演会。

- ・ 都内で現地報告会
- ・ 中央大学
- ・ 開智国際大学
- ・ 桜美林大学
- ・ 宮城県古川黎明中学校

# LOOBの事業にご協力頂いた企業・団体の皆さま (ロゴをクリックすると飛びます)



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



# 財務報告

## 2022年度 NPO法人LOOB JAPAN 活動計算書 (詳細は財務諸表をご覧ください)

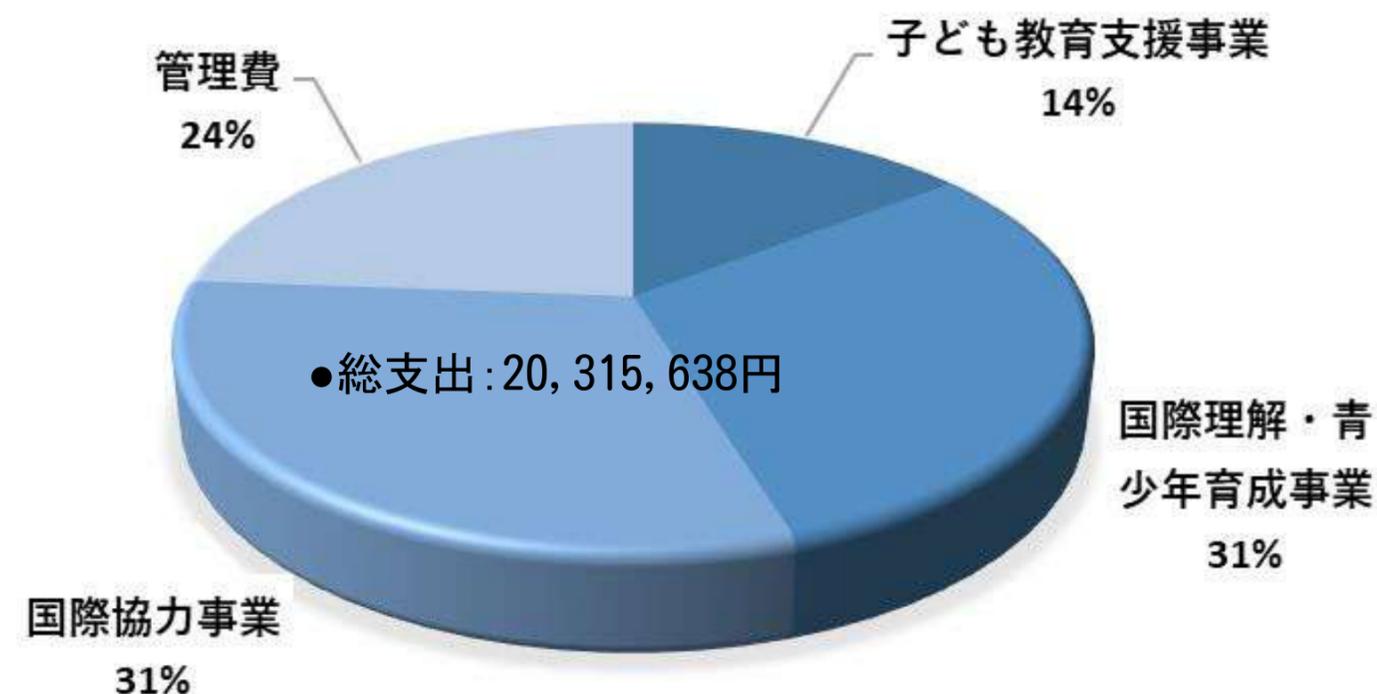
- 資産の部：6,771,321円
- 負債の部：947,500円
  
- 総収入：20,418,763円
- 総支出：20,315,638円

### 支出内訳：

- ①管理費 4,833,773円
- ②事業費 15,481,865円
  - ・子ども教育支援事業 2,951,478円
  - ・国際理解/青少年育成事業 6,237,198円
  - ・地域協力/国際協力事業 6,293,189円



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



# 2023年へのステップ①（学生パートナー募集！）



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

貧困コミュニティでの廃棄物アップサイクルをサポートしながら、環境活動をしませんか？  
日本とフィリピンで学校に出張し、製品の紹介や環境ワークショップを行う高校生・大学生を募集中です！

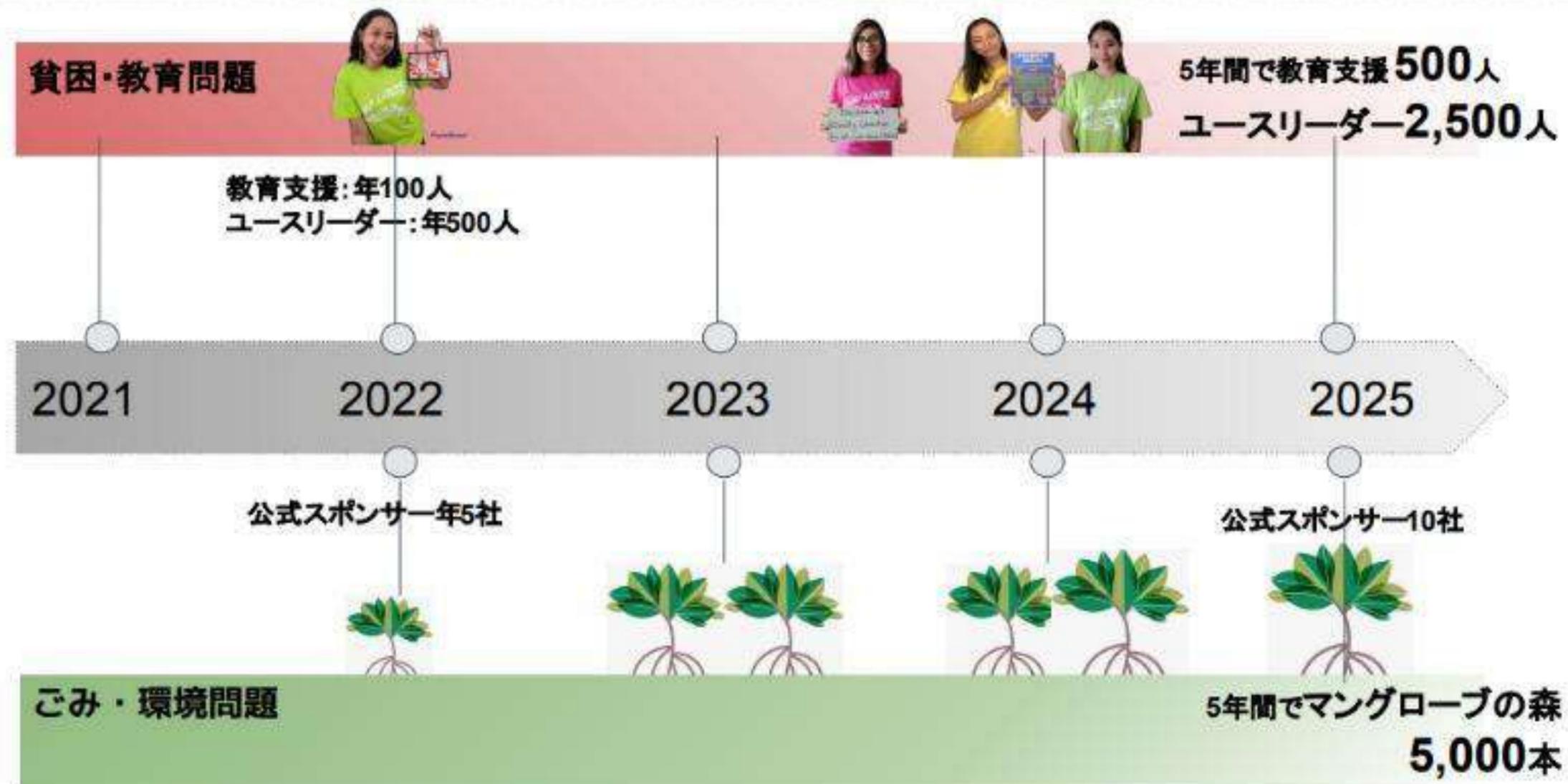


# 2023年へのステップ②（企業パートナー募集！）



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

教育と環境の分野で若者の思考力と行動力を育てるリーダー育成プログラム『SDGsアカデミア』で、リーダー育成活動とマングローブ植林活動に参画してくれる企業パートナー様を募集しています！



詳しく見る

## LOB 連絡先



-  日本事務局 〒103-0014 東京都中央区日本橋  
蛸殻町1丁目24-4 井川ビル2F  
ソーシャルビジネスラボ
  
-  比事務局 Love Our Own Brethren (LOB) Inc.  
Lot23 Block14 NHAII, Mandurriao,  
Iloilo City Philippines 5000
  
- ウェブサイト：<https://www.loobinc.com>
- メールアドレス：[info@loobinc.com](mailto:info@loobinc.com)
- Facebook：NGO-LOB-Official
- Instagram：loobinc
- Twitter：loobinc

